



<施策を構成する主な事務事業一覧表>

事務事業名	事業内容	担当課	事業費(単位:千円) ※人件費含まない		評価シート作成の有無	課長評価			重点事項	
			R4年度実績	R5年度実績		進捗状況	今後の方針	施策への貢献度		
1	行政経営システム運営事業	サービス検証システムや行財政活性化ツール等を有効・効率的に予算編成へ組み込むための仕組みの運用事業	総務課	3,339	3,538	有	概ね順調	強化	中	
2	業務BPR実施事業	業務を見直し、より効果的、効率的な方法での業務実施を実現を図る事業	総務課	6,600	1,271	有	やや遅延	強化	大	
3	職員研修事業	職位、対象別に派遣研修、庁内研修等の実施	総務課	1,858	2,636	有	概ね順調	強化	中	
4	ふるさと納税促進事業	頂いた寄附の中から、謝礼品費や事務費等を除いた金額を重点事業に有効活用します	秘書総合政策課	659,547	628,514	有	概ね順調	強化	大	
5										
6										
7										
8										
9										
10										
合計				671,344	635,959	※事務事業評価シートは対象となる要件を満たした事業のみ作成しています。				

<次年度以降の課題>

人口減少等により、市税をはじめとした自主財源の確保が厳しくなる中においても、市民の満足度向上を図るための事業を着実に実施するためには、持続可能な財政運営を行っていく必要があると必要と考える。

施策の評価（今後の施策の方向性）

- 評価の選択肢 ○ 向上 .. 現状の通り維持向上する      ○ 強化.. 現状より強化を図る  
 ○ 見直し .. 現状を見直し適正化を図る      ○ 検討.. 現状の抜本的な検討を行う

<担当課評価> ... 評価者 担当所属長

担当課評価	評価の理由と次年度以降の取組
向上	財源確保も財政基盤の強化も常に現状とその先を見据えていく必要がある。本来は、「強化」であるが職員が理解した上で、市役所全体での取り組みが必要と考えることからまずは指標の向上にはつながらないかもしれないが、職員への意識付けを図っていく。